

## "未来へのバイオ技術"勉強会「筋肉修復に向けた先進医療の可能性」

開催日時： 2018年6月11日（月）14：00～17：00

会 場： (一財)バイオインダストリー協会

参加人数： 50名

堀田氏には、CRISPR-Cas9 システムの原理と、様々な疾患に対する治療法が開発中であるが、疾患に合わせた送達システムが必要であること、リスク評価はさらなる解析が必要であり、倫理面および法規制面での整備も必要であることをわかりやすく解説いただいた。

鈴木氏は、CRISPR-Cas9 システムを応用し、非分裂細胞でも高効率に遺伝子挿入できる新たなゲノム編集技術「HITI」が、非分裂の細胞にも有効であることを強調された。

渡邊氏は、多チャンネル表面筋電図法という新しい手法を用いて、機能性食品と運動トレーニングの併用が高齢者の中枢神経を含めた身体機能に及ぼす影響を調べた結果を述べた。

参加者からは、ゲノム編集、遺伝子治療に関してわかりやすく解説いただき勉強になった、新たな手法が実用化につながる研究が進むことを期待している、などの声が寄せられた。

(担当：矢田)



(写真は左から、堀田氏、鈴木氏、渡邊氏、会場風景)